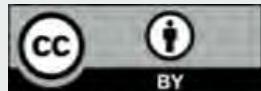


---

# つながる典拠 2.0

大向 一輝

東京大学大学院人文社会系研究科・文学部



- 1999: 生物の進化を模倣した人工知能技術の研究
- 2002: インターネット上の知識共有・コミュニケーションの研究
- 2009: 学術情報サービスCiNiiの開発責任者(～2019)
- 2019: メディア芸術データベースのプロデューサー(～現在)
- 2019: デジタル人文学の研究教育(～現在)
- 2020: 人工知能学会セマンティックウェブとオントロジー研究会主査(～2022)
- 2020: 人工知能学会編集委員会(～2024)
- 2021: 人工知能学会理事(～2023)
- 2021: デジタルアーカイブ学会理事(～現在)

## 書誌の将来像：アクセス・ポイントからターゲットへ

- 情報行動の結果として（最終的に・中間的に）アクセスされるべき地点を識別する
  - 内容自体を検索対象とする情報技術の進展
    - OCRを用いた全文テキスト化
    - 画像からの説明文生成
      - 例：次世代デジタルライブラリー
  - 人間の認知限界
    - 断片的かつ大量の検索結果を把握できない
    - コンテキストを理解するための「出版物」「出版行為」
  - 「いつ・どこで・誰が・何を」を記録するタイムスタンプ

# つながる書誌 2.0(2024)

## 書誌の将来像：タイムスタンプとヒストリー

共編するデジタル人文学とデジタルアーカイブ(デジタルアーカイブ・ベースラックス)

大向一輝 貢任編集 鶴誠社 2023.7 ~H11-ME3

目次・記事  
...DH、大学をつなぐDAとDH 大向一輝 貢任者一覧  
内容解説  
...著者情報／著小島裕乃／著 大向一輝／著 吉田尚子／著 永井英里／著岸井洋輔／著 小川和  
著者 大向一輝／著 吉田尚子／著 永井英里／著岸井洋輔／著 小川和

どの部分を？

デジタル時代のアーカイブ系総論

柳ち吉夫 監修, 加藤謙, 宮本隆史 編 みすず書房 2022.12 ~UL31-M2B

目次・記事  
...に2 ブーカイブの技術史 大向一輝はじめに/1 デジタル技術の特性/2 デジタルアーカイブの...  
内容解説  
...著者 アーカイブ系総論 大向一輝 貢任者・監修者／著者 宮本隆史著小島裕乃／著 大向一輝著者 吉田尚子／著 岸井洋輔／著 小川和

対訳名鑑：図書館をアップデートする人々

岡本真 編著 青弓社 2022.11 ~U711-M1B

目次・記事  
...もの語 古書名鑑 No.5 大向一輝 (国立情報学研究所) ウエブ古書名鑑  
内容解説 古書代行 大向一輝 (国立情報学研究所) 著者小島裕乃／著 大向一輝／著 吉田尚子／著 大向一輝／著 岸井洋輔／著 小川和  
著者 大向一輝／著 吉田尚子／著 永井英里／著 岸井洋輔／著 小川和

その後の展開は？

大学図書館員のためのIT総研作22

電子デジタル 大向一輝 貢任者  
大向一輝 国立情報学研究所 2022.08-24

特集：編集委員 今年の抱負2024「他者の他者性と人工他者」  
大向一輝 人工知能 39 (1), 12-12, 2024-01-01  
DOI

歴史マイクロナレッジの捉喚とHIMIKO (Historical Micro Knowledge and Ontology) システムの実装  
小川和, 北木, 朝原, 大向一輝 じんもんこん2023論文集 2023-10-11, 2023-12-02  
本稿は、歴史資料に記述された出来事や状況、人々との関係性といった歴史事象の具体的な記録そのものを「歴史マイクロナレッジ」として捉え、グラフで構造化するモデルであるHIMIKO (Historical Micro Knowledge and Ontology) について論じる。HIMIKOは、...  
情報処理学会

SxUKILAM教材アーカイブのLOD化：RDFとSPARQLによるデジタルアーカイブを活用した教材と多様な教育情報の接続・構造化  
大向一輝 貢任者, 中村, 寛, 大向, 一輝, 渡邊, 英徳 じんもんこん2023論文集 2023-73-80, 2023-12-02  
本研究の目的は、DA 資料を用いた教材と多様な教育情報を機械可読性的高い形で接続・構造化する LOD モデルを構築。SxUKILAM 教材アーカイブのデータを用いた RDF データセットと SPARQL エンドポイントを構築する。その結果、教科書データ（NHK の動画コンテンツなどの教育情報を機械可読性的高い形で接続し、...  
情報処理学会

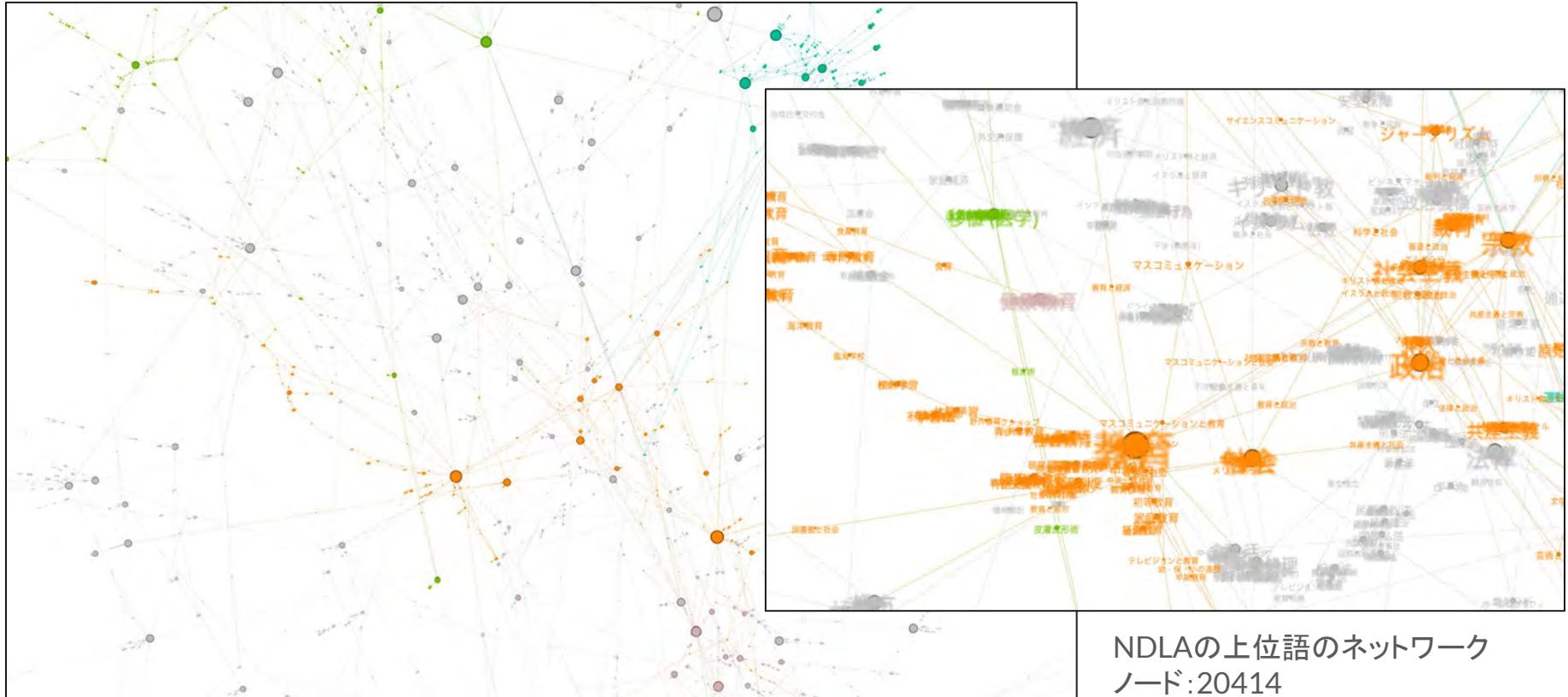
OCRの高精度化を踏まえたデジタル学術編集版の新展開  
水崎, 研究, 大向, 一輝, 下田, 正弘 じんもんこん2023論文集 2023-177-182, 2023-12-02  
筆者は、仮想研究のためのデジタル学術編集の難題に圍むる研究開発の一環として、近年公開された国立国会図書館による古文書OCRを例にとり、面積OCRがもたらす新しいデジタル学術編集版の可能性について検討した。本発表では、その背景と意義、そして実際の開発にかかる内容について報告し、今後の課題について検討する。  
情報処理学会

何のお金で？

国立国会図書館サーチ「大向一輝」

大向一輝 | CiNii Research

# 典拠の将来像: 資料の結節点から社会の結節点へ



# 現代文化の統一タイトル

6

□ ポケットモンスター

ゲームアイテム ×

ゲーム (52)

表示対象

アイテムとコレクション

アイテム  コレクション

ポケットモンスター 緑

ゲームパッケージ

ゲームボーイ  
任天堂株式会社  
1996年2月27日  
M725729

□ 検索

□ 詳細検索

□ ポケットモンスター

マンガアイテム ×

マンガ (362)

表示対象

アイテムとコレクション

アイテム  コレクション

□ ポケットモンスター 4コマDX

マンガ単行本

ソフトバンク出版事業部 // ソフト・バンク・シッパン・ジギョウブ  
1996年9月  
M355876

□ 検索

□ 詳細検索

□ ポケットモンスター

アニメーションアイテム ×

アニメーション (1349)

表示順

公開年月日昇順

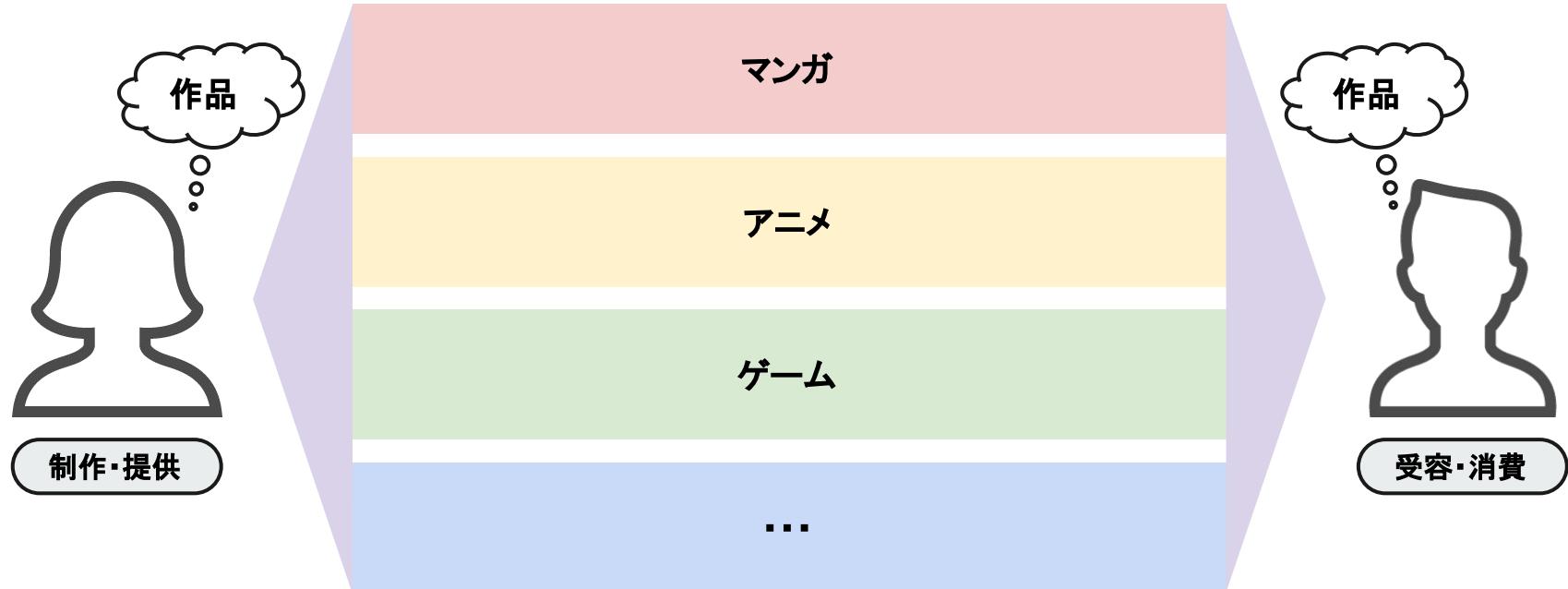
□ ポケットモンスター 1

KADOKAWA メディアファクトリー  
1997年11月27日  
M1003541

メディア芸術データベース

# 現代文化の統一タイトル

7



作品の流通形態が送り手・受け手の回路を分断している？

# 現代文化の統一タイトル

8

## Web NDL Authorities

国立国会図書館典拠データ検索・提供サービス

### ドラえもん の検索結果

検索対象：“ドラえもん”

キーワード検索 分類記号検索 典拠ID検索

ドラえもん  
●すべて ○名称のみ ○音読みのみ  
後掛語を入力してください

すべて(8件) 8件中 1 - 8 件目

個人名(1件)

家族名(0件)

団体名(5件)

地名(0件)

統一タイトル(2件)

著作(0件)

普通件名(0件)

細目なし(0件)

細目(0件)

ジャンル・形式(0件)

ドラえもん(アニメーション)

ドラえもん(漫画)

国際ドラえもん学会

小学館

←週刊ポスト編集部: ルルル文庫編集部: 小学館ドラえもん  
ク特別編集プロジェクト: 核事故緊急取材班: 動物占いプロ

世田谷ドラえもん研究会

とらだ.えもん

日本ドラえもん党

早稲田大学ドラえもん研究会

8件中 1 - 8 件目



### ドラえもん

検索 寄付 アカウント作成 ログイン ...

文 100の言語版 ▾

閲覧 ソースを閲覧 記録を表示 ツール ▾

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

藤子不二雄(連載) > 藤子・F・不二雄(著作) > ドラえもん

この項目では、藤子・F・不二雄による漫画について説明しています。

- 同名の主人公については「[ドラえもん\(キャラクター\)](#)」をご覧ください。
- その他の用法については「[ドラえもん\(曖昧さ回避\)](#)」をご覧ください。

『[ドラえもん](#)』は、[藤子・F・不二雄](#)<sup>[注釈 1]</sup>による日本のSF生活ギャグ漫画である。1969年から主に児童向け雑誌で「[藤子不二雄](#)」名義で連載が開始<sup>[1][2]</sup>された。開始当初から藤本弘単独作<sup>[3]</sup>。1989年以降は「[藤子・F・不二雄](#)」名義となった。日本では国民的な知名度があり、海外でも東アジアや東南アジアを中心に高い人気を誇る<sup>[4]</sup>。2012年9月には藤子・F・不二雄大全集『[ドラえもん](#)』全20巻が完結し、藤本によって描かれた1300以上のドラえもん漫画作品のほぼ全話が単行本に収録された。

### 作品の概要

22世紀の未来からやってきたネコ型ロボット・[ドラえもん](#)と、勉強もスポーツも苦手な小学生・[野比のび太](#)が繰り広げる日常生活を描いた作品である。基本的には一話完結型の連載漫画だが、連続ストーリー型となって日常を離れた冒險をする「[大長編](#)」シリーズもある。一話完結の基本的なプロットは、ドラえもんがポケットから出す多種多様なひみつ道具(現代の技術では一部を除き実現不可能な機能を持つ)で、[のび太](#)<sup>[注釈 3]</sup>の身にふりかかる



『[ドラえもん](#)』の主要キャラクターの像  
(高岡おとぎの森公園内「[ドラえもん](#)の空き地」より)

ジャンル 児童漫画、少年漫画、  
SF漫画、ギャグ漫画

Web NDL Authorities <https://id.ndl.go.jp/auth/ndla/?qw=%E3%82%A4%E3%83%93%E3%83%88>  
Wikipedia <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A4%E3%83%93%E3%83%88>

# 人物・組織のコンテキスト

## Web NDL Authorities

国立国会図書館典拠データ検索・提供サービス

◀ 検索結果に戻る

### 大向, 一輝

ID 01089368

典拠種別 個人名  
skos:inScheme

名称/タイトル 大向, 一輝  
rdfs:label

名称/タイトルのカナ読み オムカイ, イッキ  
ndl:transcription@ja-Kana

名称/タイトルのローマ字読み Oomukai, Ikki  
ndl:transcription@ja-Latin

生年 1977  
rdfs:dateTimeOfBirth

専攻 情報学  
rdfs:fieldOfActivityOfThePerson

経歴 大学教員, (有) グルコース設立  
rdfs:biographicalInformation

関連リンク NDL|01089368 (VIAF)  
skos:exactMatch

出典 ウェブがわかる本 / 大向一輝 著  
初出資料  
dc:source

作成日 2007-06-11  
dc:created

最終更新日 2007-06-11T10:16:31  
dc:modified

# KAKEN

研究課題をさがす 研究者をさがす

KAKENの使い方

◀ 前のページに戻る

### 大向 一輝 OHMUKAI Ikki

研究者番号 30413925

その他のID J-GLOBAL researchmap https://orcid.org/0000-0002-3276-3753

外部サイト CiNii

所属(現在) 2024年度: 東京大学, 大学院人文社会系研究科(文学部), 准教授

所属(過去の研究課題) 2020年度 – 2024年度: 東京大学, 大学院人文社会系研究科(文学部), 准教授

2019年度: 東京大学, 大学院人文社会系研究科, 准教授

2019年度: 国立情報学研究所, コンテンツ科学研究系, 准教授

2017年度: 国立情報学研究所, 大学共同利用機関等の部局等, 准教授

2016年度: 国立情報学研究所, コンテンツ科学研究系, 准教授

2015年度: 国立情報学研究所, 大学共同利用機関等の部局等, 准教授

2015年度: 国立情報学研究所, コンテンツ科学研究系, 教授

2009年度 – 2010年度: 国立情報学研究所, コンテンツ科学研究系, 准教授

2007年度 – 2008年度: 国立情報学研究所, コンテンツ科学研究系, 助教

2006年度: 国立情報学研究所, コンテンツ科学研究系, 助手

2005年度: 国立情報学研究所, 実証研究センター, 助手 ▲ 隠す

Web NDL Authorities <https://id.ndl.go.jp/auth/ndlna/01089368>

KAKEN 研究者をさがす <https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000030413925/>

# 人物・組織のコンテキスト



## アニメ制作会社と法人番号を紐付けたデータベース

### アピールポイント

#### 4. オリジナリティ、着想の斬新さ

元のデータベースでは制作会社は「/」で区切られた形で複数エンタリーされていた。これを正規化して法人情報を付加した。

#### 5. 社会へのメリットなどのインパクト

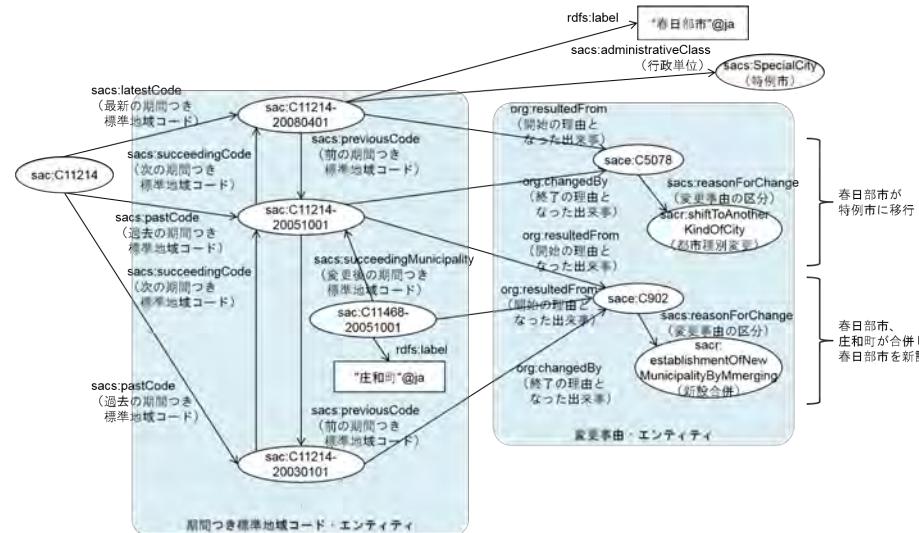
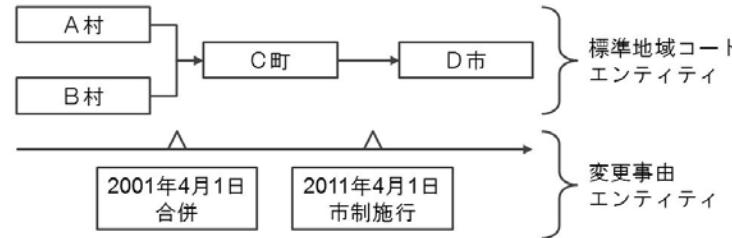
クリエイターや制作進行を支えるサービスを作ることで、彼らの可処分時間を増やし、よりクリエイティブな作品を生む土壌を作れる。

#### 6. メディア芸術データベースの活用

アニメ・漫画・ゲーム横断的に仕事をするクリエイターが多い。その仕事を網羅的に記録することができる。

#### 7. 実現可能性

アニメに関わる企業の立地や信用度調査など。多くの研究の基礎データになる。  
今回のデータは手作業でエンタリーした部分があるため、一部に間違ったデータが混入している。



伊藤大晃「アニメ制作会社と法人番号を紐付けたデータベース」[https://mediag.bunka.go.jp/madb\\_lab/event/2021-madb-contest-2/](https://mediag.bunka.go.jp/madb_lab/event/2021-madb-contest-2/)  
e-Stat 統計LOD 地域に関するデータ <https://data.e-stat.go.jp/lodw/provdata/lodRegion>

- 資料の結節点から社会の結節点へ
  - 分野・ジャンル・コミュニティを越境するための知識体系
  - 社会・経済活動を支える基本情報
- 変わりゆく典拠
  - タイムスタンプとしての書誌とは異なり、更新され続ける
  - コンテキストを踏まえた検索・情報提示
  - 体制と品質管理
    - (業として)更新されるデータベースとの連携
    - リンク情報の管理・定期的な確認
- 出典のない典拠
  - 他者に責任を委ねられない
  - 将来的な価値の源泉として「自ら」がつくる